９月定例会　提出された24議案を可決

令和８年第３回花巻市議会定例会は９月９日開会、10月５日まで27日間の日程で開かれました。９月14日、15日、16日には一般質問に15人が登壇し、市政課題について質問しました。

９月18日には議案審議が行われ、令和８年度花巻市一般会計補正予算など提出された13議案を原案のとおり可決しました。

最終日の10月５日には、花巻球場選手控室等改修工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについてや、財産（児童生徒用タブレット端末・指導者用タブレット端末）の取得に関し議決を求めることについてなど４議案が追加提案され、原案のとおり可決しました。

また、９月28日から30日には決算特別委員会が開かれ、10月５日の本会議で全議案を認定しました（審査内容は11～14ページに掲載しています）。

主な可決議案や質疑は次のとおりです。

可決　花巻市印鑑条例及び花巻市手数料条例の一部を改正する条例

審議の様子はこちら

出入国管理及び難民認定法等の一部改正に伴い改正するもの。

質　疑

●**質問**・・・具体的な例について伺う。
答弁・・・在留カードとマイナンバーカードが一緒になった新しい特定在留カードというものができる。そのカードを、印鑑証明書等の交付申請時の本人確認書類として利用できるよう改正するもの。
●**質問**・・・在留カードを所持している人数を伺う。
答弁・・・住民登録されている外国人住民は795人。そのうち、在留カードの所持者は778人である。

【表紙写真について】

タイトル　大償神社例大祭奉納神楽

メッセージ　大迫町内川目の山の中腹に鎮座する大償神社がある。その例大祭において、ユネスコ無形文化遺産である早池峰大償神楽が奉納された。地域内にある茅葺き屋根の「神楽の館」で行われ、県内外から多数の観客が古民家で舞われる演目に酔いしれた。

可決　令和８年度花巻市一般会計補正予算（第４号）

10億7297万７千円を追加し、補正後予算を625億4026万円とするもの。
※市議会が注目した主な補正予算は次のとおり。

◆児童育成支援拠点事業　834万２千円

・・・家庭や学校に居場所のない児童等の居場所となる児童育成支援拠点の開設準備に対する支援および運営費を計上するもの。

質　疑

●**質問**・・・事業の詳細を伺う。
答弁・・・事業開設の準備経費として、専用スペースの整備（仕切り等）や調理・食事提供に係る部分に使える補助金を想定。運営費としては、安全・安心な居場所提供、生活習慣支援、学習支援等、国の示す８つのメニューについてできるだけ多く実施する前提。これから仕様書等検討する。送迎に関しては、送迎が必要な場所への開設となるかどうかも含め検討することとなると考える。この事業は市が運営を委託する。

●**質問**・・・開設時期と立地場所を伺う。
答弁・・・冬休み明けを目指して準備をしている。今後、この仕様を行う事業所を選んで、運営する事業者がその場所を決めていく。

◆有害獣対策事業補助金　2157万３千円

・・・電気柵設置および放任果樹伐採などの有害獣対策に対する補助金の執行見込みにより増額するもの。

質　疑

●**質問**・・・有害鳥獣被害対策事業の電気柵の設置および放任果樹等の伐採に対する補助金が大きく追加になっているが現状を伺う。
答弁・・・電気柵については前年よりもほぼ倍、放任果樹等の伐採についても１．５倍ほどの申請を受けている。このことから市民の方々に意識が浸透してきたと思っている。
●**質問**・・・有害鳥獣対策アドバイザーの負担について、これまでと比べてどのようになっているのか。
答弁・・・アドバイザーは様々な有害鳥獣に対する対策の先頭に立ってやっていただいており、例えばツキノワグマに関しては捕獲頭数も増え、休日に関係なく出動回数も増えており負担が大きくなっている。また、アドバイザーと一緒に動いていただく「支援員」も今年度から増員しているが、体制についてはもう少し強化する必要がある。